

第18回九州胃拡大内視鏡研究会

2017年 8月5日(土) 15:00~19:00

レソラNTT夢天神ホール

福岡市中央区天神2-5-55 レソラ天神5F TEL 092-781-8888

代表世話人：八尾 建史 (福岡大学筑紫病院)

病理コメンテーター：岩下 明德 (福岡大学筑紫病院)

八尾 隆史 (順天堂大学)

テーマ：『 0-IIb、類似IIb、随伴IIb 』

ミニレクチャー

「 WOSとLBCを指標に用いたNBI併用拡大内視鏡による腸上皮化生診断の
有用性と限界についての新知見 」

福岡大学筑紫病院 消化器内科 金光高雄

～代表世話人メッセージ～

21世紀に入り、上部消化管拡大内視鏡が一般の臨床でも容易に応用できるようになりました。しかし、胃は食道や大腸と異なり、拡大内視鏡所見が大変複雑です。統一した用語に基づき討論する場が必要と思い本研究会を開催しました。第6回から、VS classification systemを用い拡大内視鏡の診断を恒常的に行う先生の参加を原則としています。本主旨に賛同頂き、胃の拡大内視鏡に真摯な興味のある先生方に参加して頂きたく存じます。今回は、テーマに0-IIbを設定しましたが、基本的にIIb以外のどのような症例でもOKです。

また、『胃拡大内視鏡よろず相談コーナー』を設けました。よろず相談コーナーは、診断に困った症例について、内視鏡画像と生検標本だけでも持参して頂ければ、臨床医と病理医が相談に乗るといふものです。症例を持ち寄りみんなで考えることが研究会の本来の目的です。初めてのご施設のご参加をお待ちしています。気軽に応募して下さい。

尚、今回はオンライン中継で順天堂大学、大阪国際がんセンター、北海道大学を結び、更なる会の充実を図っています。みなさんの参加をお待ちしています。

●参加申込：裏面の申込書にて、7月28日(金)までにFAXでお申込み願います。

●参加費：2,000円

●演題募集：締切7月7日(金) ※詳細裏面

共催：九州胃拡大内視鏡研究会 オリンパス株式会社 オリンパスメディカルサイエンス販売株式会社

技術協力：アジア遠隔医療開発センター

FAX 092-712-1605

オリンパス株式会社 福岡内視鏡処置具販売グループ

九州胃拡大内視鏡研究会事務局代行（担当：平野） 行き

ご施設名			
ご住所			
診療科			
ご連絡先	TEL		FAX (必須)
ご芳名	(ふりがな)		<ご来場の会場に○を付けて下さい> ・福岡 ・大阪 ・東京 ・北海道
演題応募	応募する ・ 応募予定 ・ よろず相談に応募する		

※ 会場整理の都合上、定員(160名)となり次第締切らせて頂くことがございます。

※ 受付した際、FAXで確認のご連絡を致します。(多少時間がかかることがあります。)

●演題応募に際して(申込時に上記○がなくても演題締切日まで応募可能です。)

パワーポイントファイルに内視鏡画像・病理学的所見(切除材料の場合マクロのマッピングと内視鏡画像と組織学的所見の対比)と800字以内の抄録をCDなどで、下記まで送付願います。採否は、7月21日(金)までにご連絡致します。 演題締切7月7日(金)

<演題ご送付先・お問い合わせ先>

〒810-0044 福岡市中央区渡辺通3-6-11 福岡フコク生命ビル7F

オリンパス(株)内 九州胃拡大内視鏡研究会事務局代行 平野 TEL:092-711-1881



西鉄福岡(天神)駅から徒歩2分 ・ 地下鉄天神駅から徒歩5分

JR博多駅から地下鉄で5分 ・ 福岡空港から天神まで地下鉄で11分